

第 28 期 事業報告書

自 令和 3 年 4 月 1 日～至 令和 4 年 3 月 3 1 日

1. 業績等の概要

第 28 期においての地域経済は新型コロナウイルス禍が長引く等の影響はありましたが、エフエム新津として出来る方法を考え実践するよう取り組みました。スピード感と過去の実績の調和を重視した、超短期、短期、中期、長期の計画と実践です。まだまだ問題は山積みですが、株主、スポンサー、リスナー、スタッフそして地域の皆様に支えられた年度となりました。

開局してから初めての送信装置の更新工事ですが、前年度に更新した放送装置と合わせて約 1,000 万円の設備投資となりました。その資金の手当てとしてエフエム新津の CM やスポンサー料としてお使い頂ける特典付きの設備投資協賛依頼をしました。結果として税込 2,288,000 円の実績となりエフエム新津を活用して頂く機会が多くなり良い方に影響したように感じていますし、無事放送を続ける事が出来ています。まさにピンチはチャンスになったようです。

また、地域限定メディアの特徴を活かす為に大きなメディアでは扱えない身近でお役に立つ情報を放送する為の情報収集と放送の仕組みを考え取り組みを始めました。「ボランティア情報提供パートナー登録制度」です。有事では身近な災害情報、平時ではお店の PR やイベント等地域の情報を貰い放送する仕組みです。エフエム新津を使う、聴いてもらう機会を増やす事にも繋がってきているように感じています。

この他、多くの皆様からのご活用と応援、支援、援助等により今期は経常利益 2,642,184 円、当期純利益 2,462,184 円の成果となりました。

2. 営業成績及び財産の状況の推移（税抜き処理）

区 分 \ 年 度	29 (24期)	30 (25期)	31 (26期)	2 (27期)	3 (28期)
営業収入(千円)	41,640	44,345	38,949	38,368	39,064
当期利益(千円)	867	1,924	336	2,178	2,462
1 株当たりの当期利益(円)	683	1,480	188	1,702	1,923
総 資 産(千円)	39,299	39,914	38,527	53,368	52,802